



セキュリティ機能

操作	手順
<p>内蔵 Web サーバーの保護</p>	<p>内蔵 Web サーバにパスワードを割り当てて、権限のないユーザーが製品の設定を変更できないようにします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 製品の IP アドレスをブラウザのアドレス行に入力して、内蔵 Web サーバを開きます。 2 [設定] タブをクリックします。 3 ウィンドウの左側で、[セキュリティ] メニューをクリックします。 4 [デバイス セキュリティの設定] ボタンをクリックします。 5 [デバイスのパスワード] 領域で、[新規パスワード] の横に新しいパスワードを入力し、[パスワードの確認] の横にもう一度新しいパスワードを入力します。 6 [適用] をクリックします。パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。
<p>セキュア ディスク 消去</p>	<p>プリンタのハード ドライブの削除したデータが不正にアクセスされるのを防ぐには、HP Web Jetadmin ソフトウェアのセキュア ディスク消去機能を使います。この機能を使用すると、印刷ジョブをハード ドライブから安全に消去することができます。</p> <p>セキュア ディスク消去機能には、次のレベルのディスク セキュリティが用意されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 非セキュア高速消去。これは、単純なファイル テーブル消去機能です。ファイルへのアクセスは削除されますが、実際のデータはその後のデータ保存操作によって上書きされるまでディスクに残ります。これは最も高速なモードです。非セキュア高速消去はデフォルトの消去モードです。 ● セキュア高速消去。ファイルへのアクセスが削除され、固定の同一文字パターンでデータが上書きされます。これは非セキュア高速消去よりも低速ですが、すべてのデータが上書きされます。安全な高速消去は、米国国防総省 5220-22.M ディスク メディア消去に関する要件を満たしています。





操作	手順
セキュア ディスク消去 (続き)	<ul style="list-style-type: none"> セキュア フォーマット消去。このレベルは、Secure Fast Erase モードと似ています。さらに、データが永続的に残されないアルゴリズムを使用して、データは繰り返し上書きされます。このモードは性能に影響します。Secure Sanitizing Erase はディスクメディアの消去に関する米国国防省 5220-22.M 要件に適合します。
影響されるデータ	<p>Secure Disk Erase 機能に影響される (対象となる) データは、印刷プロセス中に作成された一時ファイル、保存ジョブ、試し刷り後に保留ジョブ、ディスクベースのフォント、ディスクベースのマクロ (フォーム)、アドレス帳、および HP およびサードパーティのアプリケーションが含まれます。</p> <p>注記: 保存したジョブは、適切な消去モードを設定した後で、プリンタの [ジョブ取得] メニューで削除した場合だけ安全に上書きされます。</p> <p>この機能は、デフォルト設定、ページ数などのデータを保存するのに使用されるフラッシュベースの非揮発性 RAM (NVRAM) に保存されているデータには影響を与えません。この機能は、システム RAM ディスク (使用している場合) に保存されているデータには影響を与えません。この機能は、フラッシュベースのシステム ブート RAM に保存されているデータには影響を与えません。</p> <p>セキュアディスク消去モードを変更しても、変更前からあったデータが上書きされることはなく、ディスク全体が直ちにクリーニングされることもありません。消去モードの変更後に、プリンタがジョブの一時データを消去する方法が変わるだけです。</p>
ジョブ保存	<p>プライベート ジョブを安全に印刷するには、個人ジョブ機能を使用します。ジョブは、コントロール パネルで正しい PIN を入力した場合だけ印刷できます。</p>





操作	手順
コントロールパネルメニューのロック	<p>プリンタの設定が権限のないユーザーによって変更されるのを防ぐには、コントロールパネルのメニューをロックします。HP Web Jetadmin を使用すると、複数のプリンタで同時にコントロールパネルメニューをロックできます。</p> <ol style="list-style-type: none">1 HP Web Jetadmin プログラムを起動します。2 [Navigation] パネルのドロップダウン リストの [DEVICE MANAGEMEN] フォルダを開きます。[DEVICE LISTS] フォルダに移動します。3 製品を選択します。4 [Device Tools] ドロップダウン リストで、[Configure] を選択します。5 [Configuration Categories] リストから [Security] を選択します。6 デバイスのパスワードを入力します。7 [Control Panel Access] セクションで、[Maximum Lock] を選択します。これによって、権限のないユーザーが設定にアクセスできなくなります。





操作	手順
フォーマッタ ケージのロック	<p>プリンタの背面にあるフォーマッタ ケージには、セキュリティ ケーブルを接続するためのスロットがあります。フォーマッタ ケージをロックすることで、有効なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。</p> 

